

切磋琢磨Ⅲ

R3.2.19 第44号

三寒四温の今日この頃。春はすぐそこまで来ています❀

自然は人間の力では変えられない

12日夜11時過ぎに福島・宮城で震度6強の地震が起きました。10年前の東日本大震災の余震とのこと。まだまだ大地震の爪痕は大きいことを実感しました。この地域でも、南海トラフ大地震が起きたとしたらどうなるのだろうと考えると恐ろしくなりました。18日未明には豊橋でも震度2の地震が起きました。他人事ではないと強く思いました。

15日朝の大雨も、登校時の子どもたちにとってはつらいものでした。大雨と強風でびしょびしょになってしまった子も多かったです。暖房を入れて体を冷やさないようにしました。

このように、地震・気候・コロナウイルス等、人間の力ではどうにもならない自然の脅威を改めて知る一週間でした。

Jアラート訓練 ばっちりです

いつどこで起きかわからない地震には「起きた時に自分の命を守る」という心構えがいちばん大切です。17日の11:00、豊橋市一斉に行われた「Jアラート訓練」の放送が流れたとたん、4年2組の子はさっと机の下にもぐって「シェイクアウト」の態勢ができていました。たまたま授業参観をしていた私はその対応の速さに驚きと感動を覚えました。「自分の命は自分で守る」という精神が身についています。大人になっても大切なことですから、忘れないでね！

全校朝会（2/10）での話

いよいよ今年度の全校朝会もあと2回となりました。サ行の最後の字「そ」についての話です。一年間話続けてきた「こころの花」の話です。

『「そ」だっていますか 心の花』

① やさしい子の花

自分も周りの人も大切にすることができていますか？

② 考える子の花

自分で考え判断することができるようになっていきますか？

③ たくましい子の花

あきらめずに粘り強くがんばっていますか？

これらの質問に「はい」と答えられますか？6年生をはじめ、多くの子がこの3つの花を咲かせてきていると思います。咲かせたら終わりではなく、さらにまた大きさや形、色の違った素敵な花を咲かせ続けられることを願っています。これからも、この3つの花を咲かせるように、心と体に必要な栄養を与えましょう。皆さんにとって大切な栄養は何でしょうか？一人ひとりが考えてみましょう。

3年総合の時間に学ぶ「うさぎの幸せとは？」

3年は先週と今週の2回にわたり、「のんほいパーク」の飼育員さんと一緒に「うさぎの幸せとは？」について学習しました。1回目は、各グループが調べたことを発表し、専門家からアドバイスをもらいました。



2回目は「のんほいパーク」のウサギさんと実際に触れ合いながら、具体的なお世話の仕方を教えていただきました。調べたこと以上に、新たにたくさんを知ることができました。ウサギさんのことをたくさん知って、4年生から始まる飼育当番では「ウサギが幸せ」になるようにお世話をしてくれることを期待しています。総合での学習が役に立つはずですよ。

河津桜が咲いています

「校長先生！門のところにある桜が咲いているよ」と教えてくれた子がいました。梅に続いて、正門と西門にある河津桜が咲いています。豊橋では「鬼まつり(今年は無観客で実施)」を過ぎると、春が来ると言われています。まだ寒くなる日もあるでしょうが、今年はコロナ対応もしっかりしながら春を待つこととなります。

6年生は卒業まであと1か月となりました。5年生が中心となって、全校で6年生の卒業を祝う準備をしています。素晴らしい卒業式を迎えられることを願っています。

今年度最後のクラブ（2/18）

コロナ対応のために、2学期からスタートしたクラブ活動も、18日をもって今年度の活動を終了しました。本校では外部講師として4名の先生方に長年にわたり大変お世話になっていました。本年度もありがとうございました。



★篠笛クラブ講師

彦坂直政さん 山崎敏明さん 菰田 博さん

★コットンフラワークラブ講師

佐野明美さん